

好生館だより

KOSEIKAN DAYORI

2014.3

第22号



佐賀県医療センター好生館

- ごあいさつ：理事長 ①
- 好生館ニュース：佐賀県ドクターヘリ運航開始しました！ ①
- 診療科紹介：血液内科、腎臓内科 ②
- 看護部だより ③
- 健康講座：聴診器の感染対策 ④
- 好生館ニュース：佐賀空港新型インフルエンザ等合同措置訓練 ④
- 豆知識：朝食のススメ ⑤
- 知っていますか？検査の話：輸血で使用する血液について ⑤
- 開放型病院登録医のご紹介 ⑥
- 好生館ニュース：第52回全国自治体病院学会 地域連携部門優秀賞を受賞して ⑥
- 外来医師一覧表 ⑦



地方独立行政法人

佐賀県医療センター **好生館**

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171(代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp/>



理事長

十時 忠秀

ごあいさつ

平成26年1月10日旧佐賀県立病院好生館の解体工事安全祈願祭に参列しました。嘉瀬町に新築移転する際の起工式典より感慨深いものを感じたのは私だけでは無かったと思います。

好生館は、もともと「医学館」として1834年に八幡(はちまん)小路に創設され今年で180年目を迎えます。1858年に水ヶ江の地に移転し、第10代佐賀藩主鍋島直正公により書経の一説である「好生の徳は民心にあまねし」に由来して「好生館」と命名されました。水ヶ江の地で156年の歴史を刻みました。明治以降は、佐賀県唯一の県立病院として、高度・特殊医療、救急医療などを担ってきました。この間、幾度か建物の増改築を繰り返して来ましたが、次第に現地での立て替えが困難になってきました。昨年5月に、水ヶ江の地から嘉瀬の地へ移転し「佐賀県立病院好生館」から「佐賀県医療センター好生館」と名称も変更し、新たな歴史を歩み始めました。誰も経験したことのない、99人の入院患者さんを約4・5キロ搬送し無事移転

出来た事は全職員の緻密な計画と頑張りによるものと改めてお礼と感謝の気持ちを申し上げます。

好生館は法人化して4年が経過しようとしています。幸いに経営は好転しました。医師は50名、全職員では300名ほど増えました。これほどの優秀な人材が集まってくれたのはやはり好生館の長い歴史と佐賀県のメツカ的病院のお陰であり、さらに優秀な指導が出来る人材がそろっていたからと感謝せざるを得ません。好生館の先人達の努力と汗の結晶があってこそ今があるのであります。

これをけっして忘れてはいけません。しかし歴史にあぐらをかいていけば必ず衰退します。私がいつも申し上げますようにいくら素晴らしいことや新しいことをしても5年たてば古くなります。常に前向きに努力する必要があります。

今年4月から始まる法人第2期目、4年間では、第1期目で出来た事、出来なかった事を謙虚に振り返り、出来ていない事をやり遂げる努力を惜しまないでください。患者満足、職員満足、良好な経営に加えて佐賀県民の安心と満足につながる佐賀県医療センター好生館になるために、全職員が自分には何が出来るかを考え続ける毎日であってほしいと願っています。

好生館ニュース

佐賀県ドクターヘリ

運航開始しました!



救命救急センター
吉富 友哉

平成24年1月17日より佐賀県ドクターヘリコプター(ドクターヘリ)の運航が佐賀大学病院との共同運航で開始しました。ドクターヘリとは救急医療に精通する医師・看護師を救急現場に迅速に搬送するシステムです。どれくらい迅速かというとドクターヘリは時速200kmで飛行します。佐賀県内でいえばほぼすべての箇所が15分で行ける計算となり、病院に搬送されるより早く医師の診察、治療を開始することができます。その結果、ドクターヘリの効果として、社会復帰は30%増加、重症後遺症や死亡をそれぞれ47%、27%減少させると報告されています。

ただし、このような素晴らしい予後改善もドクターヘリのみで達成するものではありません。そこには通報から搬送までのいろいろな職種(消防、救急隊、運航管理室、各医療機関)の協力があるためです。今後も多職種との連携をさらに深めていき、佐賀の救急医療体制を整え、佐賀県の急性期医療に尽力していきたいと思えます。



【診療科紹介】血液内科



血液内科部長

近藤 誠司

血液疾患の治療は血液内科の医師、看護師をはじめ多岐にわたる職種がチームとなり病院全体で取り組んでいます。

(診断) 血液疾患は急性かつ重篤なことが多く迅速な診断が必要です。血液内科、検査部、病理部などの医師、また技師が院内フローサイトメトリー検査を含め、迅速、正確な診断のために最新機器を駆使しています。

(抗がん剤治療) 血液疾患の中では悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、急性白血病などの悪性腫瘍が入院患者の大半を占めており、これらの腫瘍の中には抗がん剤治療により治癒まで望むことが可能なものもあります。抗がん剤治療を安全、確実に実施するために、医師、抗がん剤を調整する薬剤師、抗がん剤を扱い患者さんの主たるケアをする看護師が日々努力しています。

(支持療法) 血液疾患の抗がん剤治療、骨髄移植をはじめとした造血幹細胞移植においては、白血球減少などの免疫抑制が最大の注意点です。平成25年5

血液内科では血液疾患を迅速、正確に診断し、安全、確実な治療をチームで行っています

月新病院開設に伴い10床の個室からなる無菌病棟が新たに開設されました。患者さんは治療中部屋の外に出て安全、快適に過ごすことも可能となりました。

(病診連携) 血液疾患の早期診断は、地域のかかりつけの先生をはじめとした医療機関の先生に、先ず受診することが重要です。また状態の落ち着いた患者さんは、もとのかかりつけの先生に協力していただいで共同で診療しています。

現在血液内科では医師3人が日々進歩する治療を学び取り入れ、患者さんに貢献できるように努力しています。



血液腫瘍センター (4階西) 無菌病棟での患者さんの風景 (状態の落ち着いた患者さんは部屋の外での談笑も可能です。)

【診療科紹介】腎臓内科



腎臓内科部長

中村 恵

<腎臓とは> 腎臓は、腹膜背側に脊椎を挟んで左右に位置する、空豆の形に似た臓器です。サイズは、長径10cm、短径5cm、重さ150g程度と小さいのですが、体内の恒常性を維持する上で大切な働きを担っています。

<CKDとは> 近年、慢性腎臓病 (Chronic renal disease : CKD) という疾患概念が注目され、CKDの早期発見早期治療が重要とされています。これは、CKD診療が腎不全の進行や腎代替療法 (腎移植や透析療法等) への移行を遅らせるだけでなく、CKD自体が脳梗塞や心筋梗塞等の心血管疾患 (Cardiovascular disease : CVD) の危険因子である為、CKDの早期介入によりCVD発症リスクを押さえることが期待されているからです。

CKD診療は、国民の健康維持並びに医療費削減のためにも重要な医療といえます。

常に患者さんの視点に立つことをモットーに

<腎臓内科概要> 当科は、佐賀県の腎疾患医療の中心的施設の一つに位置付けられています。診療内容は、CKD、腎炎・血管炎、ネフローゼ症候群、糖尿病性腎症、急性及び慢性腎不全、透析療法 [血液透析、腹膜透析、血液浄化療法 (血漿交換療法、LDL吸着療法、白血球除去療法、顆粒球除去療法等)、難治性腹水に対する腹水濃縮療法] などすべての内科的腎疾患、血液浄化適応疾患及び透析合併症まで多岐に渡っています。

また、2011年度より、主に推定糸球体濾過量 (estimated Glomerular filtrating ratio : eGFR) 50ml/min/1.74m²未満の患者さんを対象とした腎不全教育入院パスを導入し、佐賀県のCKD病診連携に役立てるよう取り組んでおります。

我が腎臓内科は、今後とも「常に患者さんの視点に立って、それぞれに最も適当と考えられる医療を模索し、提供していく」ことを基本理念として、CKD診療を含む腎疾患の諸問題に対応するべく努力して参りたいと考えております。

看護部だより

平成25年5月新病院となり、集中治療室（ICU）、新生児集中治療室（NICU）、新生児治療回復室（GCU）が新設されましたので紹介します。

1 集中治療室（ICU）

集中治療室（ICU）は呼吸、循環、代謝やその他の重症な急性機能不全の患者さんを24時間体制で管理し、より効果的な治療を行うことを目的としています。

病床数は8床で、主に心臓血管外科術後、食道再建術後、脳外科術後、循環器疾患、多発外傷、小児の重症患者を受け入れています。人工呼吸器、血液浄化装置、補助的体外循環装置等の生命維持装置が装着されている場合も少なくありません。常に患者さんを観察し、さまざまな変化を的確に捉えアセスメントし、看護を提供するよう心がけています。そのためには、定期的な勉強会や臨床教育を行っています。また、患者さんやご家族の不安な思いに耳を傾け、安心して治療が受けられる環境を整えることが大切だと考えます。

ICUでは、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床工学士など他職種と連携を図り、患者さんの回復する力を引き出し、すこしでも早く日常生活に戻れるように関わっています。



2 新生児集中治療室（NICU）、新生児治療回復室（GCU）



新生児集中治療室（NICU）3床、新生児治療回復室（GCU）8床で、出生後に治療を要する新生児が治療を受けています。妊娠33週以降の母体児を対象とし、消化管障害や鎖肛など小児外科介入を要す新生児、新生児感染症や新生児呼吸窮迫症候群など小児内科の治療を要す新生児など様々です。

母体内にいるときから、周産期医療として、産婦人科・小児科・小児外科と連携して対応しています。新生児に安全で高度な集中治療を行うと同時に、母児分離を余儀なくされるご家族へのサポートにも力を入れています。面会時には、ご家族の思いを大切にしたい関わりを心がけています。赤ちゃんやご家族の笑顔を見ると頑張ったよかったと心から感じられる瞬間です。



健康講座

聴診器の感染対策



感染管理認定看護師
三好恵美子

聴診器は、血圧測定、肺音（呼吸の音）や心音（心臓の鼓動の音）や腹鳴（お腹の音）を確認する医療機器で、多くの患者さんの皮膚や医療従事者の手指が頻繁に接触します。

聴診器から、MRSAを含む黄色ブドウ球菌やアシネトバクター属などの病原菌となりえる菌も検出されたという研究報告もあり、日常的に使用している聴診器も感染の媒介になるかもしれません。

一般の人を対象にした院内感染に関する



アンケート調査で「医療従事者が聴診器を患者ごとに清潔にしているか気になる」と答えた人は、3,064名の回答者のうち約40%でした。一方、医師・看護師を対象とした聴診器の消毒に関する研究で、1,401名の回答者のうち「聴診器を介して感染が移る」と考えたのは76%、しかし「使用後に毎回消毒する」と答えたのは24%に過ぎなかったという報告があります。

患者さんに使っている聴診器は清潔でしょうか。先日、当館でも実施された感染防止対策に関する相互評価のチェック項目にも「各診察室に聴診器などの医療器具の表面を消毒できるアルコール綿などがある」と示されています。聴診器を使った後は、毎回アルコール等できちんと消毒しましょう。

好生館ニュース

佐賀空港新型インフルエンザ等 合同措置訓練



感染制御部長
福岡 麻美

昨年12月18日佐賀空港の国際線ターミナルビルが運用開始され、12月20日佐賀空港に福岡検疫所佐賀空港出張所が開設されました。現在佐賀－上海線、佐賀－ソウル線あわせて週6便が定期就航しており、今後佐賀空港を通じた国際交流の活性化が進むと、わが国に常在しない感染症が侵入する可能性が高まります。検疫法により隔離措置が必要と判断された患者さんが発生した場合には、第一種感染症指定医療機関である当館が入院を受入れることとなります。

これらを踏まえ、新型インフルエンザ等を主に想定した検疫措置訓練が、1月26日に福岡検疫所、佐賀県（健康増進課、中部保健福祉事務所、警察）、当館の合同で実施されました。

「佐賀空港の検疫において新型インフルエンザ等を疑う患者が発見された」との想定で、車椅子型アイソレーターに収容された疑い患者さんが患者搬送車で当館感染症患者専用入口に搬送され、その後専用エレベーターを使用して感染症病室に移動しました。

防護具を着用した医師、看護師、技師や事務職員が参加し、院内外の連絡体制、防護具の着脱順序、患者搬送の動線、診察・処置・検査・検体搬送・食事の提供、他の患者さんや医療スタッフの交差感染を防ぐ手順等について確認を行いました。

中国では鳥インフルエンザH7N9の感染が拡大傾向です。現在のところヒトからヒトへの持続的な感染は確認されていませんが、今後も警戒が必要です。

今後万一の場合に備え、関係機関と連携をとりながら体制を整えていきたいと思っております。



豆知識 朝食のススメ



栄養管理部
榎 美紗子

新しい年度がスタートし、生活リズムが変わる方も多いと思います。この機会に、食生活も見直してみたいかがでしょうか。慣れない環境に負けず、元気に1日を過ごす秘訣。それは、なんと言っても「朝食」をとることです。

朝食には様々なメリットがあるとされています。体内時計をリセットするはたらきがあり、体のあらゆるリズムを整えてくれます。また、人は寝ている間にも筋肉や肝臓に蓄えていたエネルギーをすっかり使ってしまいます。からっぽになったエネルギーを朝食でしっかり補うことで、集中力や活力がでて、午前中から仕事や勉強の質を高めることができます。さらに、寝ている間に下がった体温を上げて体を目覚めさせ、代謝も活発になりエネルギー消費も増えるので、肥満予防にもつながります。

このように、朝食には体にうれしいことが盛りだくさんです。今まで朝食を食べていなかった方は、おに

ぎり1個、食パン1枚、牛乳1杯など、まずは何でもよいので朝に少しでも食べ物を口にすることから始めてみませんか。

いつも朝食を食べている方は、より充実した内容になるよう工夫を。ポイントは「主食・主菜・副菜」をそろえることです。主食（米飯・パン・麺類など）に多く含まれる炭水化物は、分解されてブドウ糖として利用されます。ブドウ糖は脳がエネルギー源として使う唯一の栄養素なので、寝ている間に使われたブドウ糖を脳に補給することが大切です。

主菜（肉・魚・卵・大豆製品など）に多く含まれているたんぱく質は、体温を上げるはたらきもあります。副菜（野菜料理）や果物に多いビタミンやミネラルは、とった栄養素を体の中でうまく使うことができるようにはたらかませます。

ぜひ、朝食を食べて元気に新生活をスタートさせて下さいね。



知っていますか？ 検査の話 輸血で使用する血液について



検査部副主査
緒方美奈子

今回は輸血で使用する血液について説明をします。

輸血はケガや手術等で大量に出血した場合、特に必要となります。輸血で使用する血液は皆さんの善意で行った献血から採取され、日本赤十字血液センターで感染症の検査等を行った後、血液の成分である赤血球（せつけっきゅう）、血漿（けっしょう）、血小板（けっしょうばん）等に分けられ、以下のような血液製剤となって病院に届けられます。

赤血球濃厚液



有効期限
採血後21日間

新鮮凍結血漿



有効期限
採血後1年間

濃厚血小板



有効期限
採血後4日間

輸血を実施する時は、原則、患者さんの血液型に合わせて血液製剤を準備します。

特に赤血球濃厚液に関しては、使用する製剤ごとに患者さんの血液と合うか、合わないかの検査を行い、より安全なものを使用します。

血液製剤はたくさん必要となることもありますが、時と場合によっては十分な量が手に入るとは限りません。一人でも多くの方が興味を持ち、献血していただくことが、より安全な治療につながります。ご協力をお願いします。

岸川整形外科 岸川 陽一 先生

佐賀市本庄町本庄862-1 tel. 0952-25-1351

本庄町は、旧県立病院と新医療センターのちょうど中間に位置します。

当院から医療センターへの紹介は、整形外科のみならず、救急救命、内科など多岐にわたり、お世話になっています。当院の特徴としては、脊椎疾患の保存的治療においては、かなりの数の患者さんを、福岡県を始め近隣の県からも受け入れています。病床も備えているため、脊椎椎体骨折や腰椎椎間板ヘルニアなどで動けなくなった患者さんを積極的に受け入れています。手術に関してはその適応を見極め、医療センターにお願いする事が多いのですが、回復期病床としての役割を果たしています。



さとうクリニック 佐藤 智丈 先生 佐賀市川副町南里372-1 tel. 0952-45-8000

昭和57年山大卒、長大第二外科出身です。川副町で総合診療と地域医療に頑張っています。上部・下部内視鏡検査も積極的に施行しています。タバコのない世界を目指して禁煙指導・治療も行っています。在宅医療にも力を入れており、去年は14例在宅で看取りました。本年度には有料老人ホーム開設予定です。去年は好生館に279件患者紹介しており、好生館は頼みの綱であるばかりではなく先生方の丁寧な御返事は大変勉強になります。今後も宜しくお願いします。



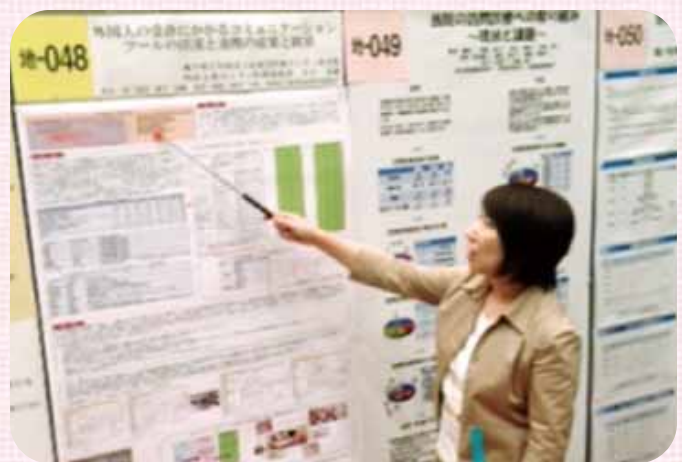
好生館ニュース

第52回全国自治体病院学会
地域連携部門優秀賞を受賞して

相談支援センター
医療相談係長
大石 美穂

昨年10月17、18日、メインテーマに「患者が中心の、地域とともに歩む自治体病院」と掲げられ、京都市の国立京都国際会館で第52回全国自治体病院学会が開催されました。私も「外国人の受診にかかるコミュニケーションツールの活用と連携の成果と展望」のテーマで、演題発表

の機会を頂き、優秀演題受賞のご連絡を受けました。驚きと感激のなか、今まで地道に行ってきた院内外協働の取り組みが受賞したことは、今後の大きな励みになりました。この受賞は、館長はじめ館内各診療科先生方、看護部、佐賀県国際交流協会様、医療通訳の皆様のご協力により頂いた賞です。深く感謝申し上げます。今後の地域医療福祉に貢献できるよう、努力して参ります。



外来医師一覧表

(平成26年3月1日現在)

区分			月		火		水		木		金			
内科	午前	総合内科	新患	池田 園子	土居 隆志		池田 園子		土居 隆志		池田 園子			
			再来	土居 隆志	池田 園子		土居 隆志		池田 園子		土居 隆志			
		呼吸器	新患	岩永健太郎	安部 友範		柴田 貴章		岩永健太郎		柴田 貴章		井上 周	
			再来	安部 友範	柴田 貴章		岩永健太郎		柴田 貴章		岩永健太郎		岩永健太郎	
		肝臓・胆のう・膵臓			大座紀子/熊谷貴文		秋山 巧		川添聖治/熊谷貴文		川添 聖治		大座紀子/秋山 巧	
		消化器(胃・腸)			樋口 徹		緒方 伸一		樋口 徹		緒方 伸一		山内 康平	
		血液	新患	近藤誠司/久富 崇	松石 英城		近藤 誠司		近藤 誠司		久富 崇		久富 崇	
			再来	松石 英城	久富 崇/権藤久司		松石 英城		久富 崇/近藤誠司		権藤 久司		権藤 久司	
		腎臓			大塚 伸		中村 恵		大塚 伸		大塚 伸		中村 恵	
		糖尿病内分泌			吉村 達(新患)		吉村 達		吉村 達(新患)		吉村 達		吉村 達	
腫瘍内科 (再診・院内コンサルト)			嬉野 紀夫		嬉野 紀夫		嬉野 紀夫		嬉野 紀夫		嬉野 紀夫			
感染症 (再診・院内コンサルト)			福岡 麻美		福岡 麻美		福岡 麻美		福岡 麻美		福岡 麻美			
膠原病・リウマチ(第2・4金 14:00~)											多田 芳史			
外科	午前	消化器・一般	新患	田中 聡也	手 術	隅 健次	手 術	三好 篤剛	総 回 診	篠崎由賀里	手 術	佐藤 清治	手 術	
			再来	三好 篤剛	術	佐藤 清治	術	篠崎由賀里	術	隅 健次	術	田中 聡也 姉川 剛	術	
		乳 腺					手 術		白羽根健吾/岐部 晋		手 術		白羽根健吾/岐部 晋	
		呼 吸 器			手 術		光岡正浩/寺崎泰宏		手 術		光岡正浩/寺崎泰宏		手 術	
小児外科			生野 猛/伊崎智子		手 術		中堀亮一		生野 猛/伊崎智子		手 術			
眼 科	午前		担当医 (新患のみ)		手術	古賀 隆史 頼田 圭輔 河田 康祐	手術	荒木 理子 担当医(新患のみ)	手術	古賀 隆史 福永由起子 頼田 圭輔	手術	古賀 隆史 福永由起子 河田 康祐		
	午後													
産婦人科	午前	婦人科		安永 牧生 八並 直子		安永 牧生 小野 剛史		手 術 (急患のみ担当医)		八並 直子 安永 牧生		手 術 (急患のみ担当医)		
		産科		室 雅巳		室 雅巳				小野 剛史				
	午後	婦人科 (予約・紹介)		小野 剛史		八並 直子				加藤麻衣子				
		産科 (紹介新患)		室 雅巳		室 雅巳				室 雅巳				
(14:00~16:00)			午後の診療枠は紹介状のある新患あるいは予約のある再来患者のみです。											
小児科	午前		担当医		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		
	午後 (予約制)		乳児健診 アレルギー外来 予防接種		神経外来(第2・4) 心身症外来 予防接種		アレルギー外来 循環器外来 予防接種		アレルギー外来 血液外来 心身症外来 1ヶ月健診		血液外来 心身症外来 内分泌外来(第2・4)			
	午後(時間外)		その日の担当が診察します。											
耳鼻いんこう科	午前		手 術		宮崎 純二 恒富 今日子		手 術		宮崎 純二 恒富 今日子		宮崎 純二 恒富 今日子			
皮膚科	午前		休 診 中		休 診 中		休 診 中		休 診 中		休 診 中			
泌尿器科	午前		徳田 倫章 諸隈 内野 小林 洋志 小林 聡		徳田 倫章 内野 洋志 小林 聡 上田 耕平		手 術		徳田 倫章 諸隈 内野 小林 聡 上田 耕平		諸隈 内野 上田 耕平			
	午後(予約制)		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人			
歯科・口腔外科	午前(予約制)		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人			
	午後(予約制)		野口 信宏 佐野 直人		外来手術 院内コンサルタント		野口 信宏 佐野 直人		野口 信宏 佐野 直人		院内コンサルタント			
形成外科	午前		増本 和之		手 術		フットケア外来		手 術		佐竹 義泰			
	午後		外来手術								外来手術			
整形外科	午前	整形外科		前 隆男 竹内直英 塚本 伸章 佐々木宏介		手術	佛坂 俊輔 (紹介新患)	手術	前 隆男 竹内直英 佛坂 俊輔 佐々木宏介	手術	佛坂 俊輔 (紹介新患)	手術	前 隆男 塚本 伸章 佐々木宏介	
		脊椎外科		川口 謙一						川口 謙一				
放射線科	消化管診断外来						梶原 哲郎		梶原 哲郎					
	画像検査部門外来		野尻 淳一 眞武 邦茂 近藤 哲矢		川野 倫作 野尻 淳一 近藤 哲矢		眞武 邦茂 野尻 淳一 近藤 哲矢		川野 倫作 野尻 淳一 近藤 哲矢		川野 倫作 野尻 淳一 近藤 哲矢			
	消化管造影		梶原 哲郎		梶原 哲郎				眞武 邦茂		梶原 哲郎			
	放射線治療		渡辺 哲雄		渡辺 哲雄 (徳丸直郎：午後)		渡辺 哲雄		渡辺 哲雄		渡辺 哲雄			
脳神経内科	午前	新患 再来	西久保友公子		田中 淳		西久保友公子		高島 洋		田中 淳			
			高島 洋		高島 洋		田中 淳		田中 淳		高島 洋			
午後		(14:00~16:00)						パーキンソン病 外来(予約制)						
脳神経外科	午前		坂田 修治 萩原 直司		萩原 直司 溝上泰一朗		坂田 修治 吉岡 史隆		手 術		坂田 修治 吉岡 史隆			
精神科	午前	再診 (予約制)		遠藤 光一 久我 政利		遠藤 光一 久我 政利		遠藤 光一 久我 政利		遠藤 光一 久我 政利		遠藤 光一 久我 政利		
		午後		初診 (予約制)		遠藤 光一 久我 政利		遠藤 光一 久我 政利		物忘れ外来 (佐賀大学)		遠藤 光一 久我 政利		遠藤 光一 久我 政利
循環器内科	午前		貞松 研二 竹上 薫		吉田 敬規 岡原 有秀		吉田 敬規 白濱 尚治		古閑 靖章 竹上 薫		林田 潔 永元 康嗣			
	不整脈外来		永元 康嗣											
心臓血管外科	午前		手 術		内藤 光三 里		手術(午前中のみ 紹介・予約：榑木等)		内藤 光三 里		手 術			
緩和ケア科	終 日				小杉 寿文 仁田亜由美				小杉 寿文 仁田亜由美					
人間ドック	一 般		林田 潔		井之口香映子		権藤 久司		板村 英和		井之口香映子			
	脳ドック		高島 洋		坂田 修治						高島 洋			
禁煙外来	心臓ドック								榑木 等/林田 潔					
	午後(予約制)				岩永健太郎		林田 潔		光岡 正浩					
看護専門外来(予約制)			江口 忍		江口 忍		江口 忍		江口 忍		江口 忍			